

# 七高SSH通信

H28・5・18  
石川県立七尾高等学校  
SSH推進室  
平成28年度 第2号

七尾高校理数科では SSH 事業の一環として、フロンティアサイエンスⅠ・Ⅱ・Ⅲ、スーパー数学ゼミ、スピークサイエンス、七高アカデミアなどの特別な授業が実施されています。授業内容はバラエティに富み、中には高度なものも含まれていますが、どの活動も理数科でしか体験できない貴重な内容となっています。

これらの授業は、基本的に「事前学習→実習・講義→探究活動→発表（評価）」という一連の流れ（ユニット）で行われていて、これが七尾高校の SSH 関係の授業の特徴となっています。授業の一部を紹介したいと思います。

## Speak Science

理数科の特色ある取り組みとしてスピークサイエンスという授業が行われています。スピークサイエンスは、国際的な場面で討論できる英語活用能力の育成を目的として1年から2年までの2年間にわたって実施されている学校設定科目の一つです。

スピークサイエンスの授業はすべて英語で行われ、2年次のシンガポール海外研修やNUSハイスクールとの交流会やSIMC（シンガポール国際数学チャレンジ）などの国際コンペティション、本校スピーチコンテストなど多くの場面で活躍できることを目的の一つとしています。授業には英語担当の先生方の他に、ALTのマーティンさん、ブリタニーさん、外部講師のマーク・エドモンドさんも指導に加わり、きめ細かくアドバイスをさせていただきます。様々な取組を通して実践的な英語能力を身に付けられるよう丁寧な指導を行っています。ネイティブスピーカーの英語に触れることで、リスニング能力を養うという意味でも重要な時間となっています。



マーティン先生と藤井先生

Science can be found everywhere in the world around us. Keep learning. There are still many incredible things waiting to be known.

Science is one of the most interesting subjects and I'm delighted to have been able to teach it with such smart students as you!



ブリタニー先生



マーク先生と番匠先生

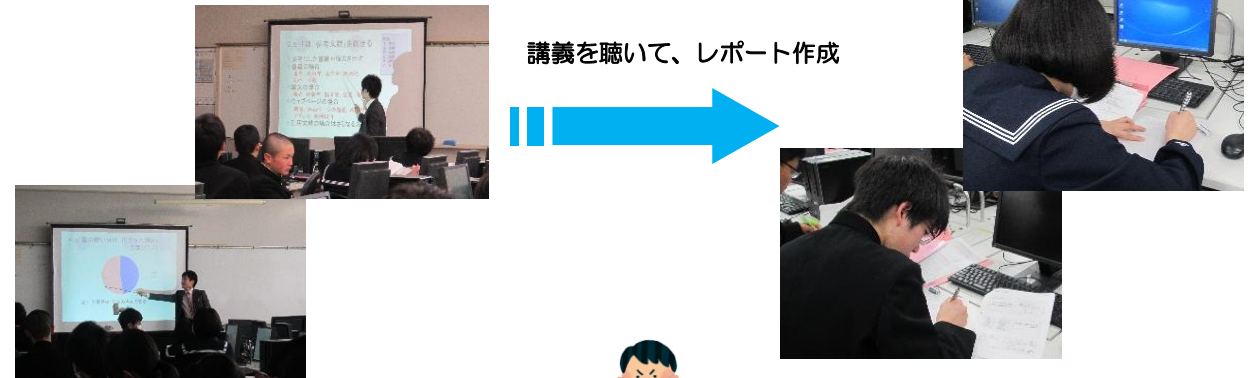
I really enjoy helping with Speak Science. I look forward to getting to know you better!



## フロンティアサイエンスⅠ（第1学年理数科）

### 「テクニカル・ライティング」（4月26日）

理数科1年生のフロンティアサイエンスⅠで「テクニカル・ライティング」を行いました。テクニカル・ライティングとは、情報を簡潔明快な文章で説明する技術のことです。今後のフロンティアサイエンスなどの探究活動では、最後にレポートを作成し活動を記録します。その際、相手に正確に分かりやすく伝えるための科学的なレポートを書く技術が必要です。レポート（講義レポート・実験レポート）の書き方や、わかりやすい構成などを学びました。講義を聴き実際にレポートを書く演習を行いました。



講義を聴いて、レポート作成

### 「科学実験基礎講座」（5月10日）

今回の授業の目的は、テクニカル・ライティングを活用してみることと、器具の使い方の習熟です。まず最初に「3mLと5mLの目盛りがついた試験管から、4mLの水を測り取る方法」を考え、それをわかりやすく説明する文章の作成を行いました。次に、マイクロピペットという液体を測り取る器具の使用法等の説明を聞き、実際に自分で使用してみました。そして、その使い方の説明書を書いてみました。



グループ内で話し合い



実際に計測



方法を発表



駒込ピペットの違いと、マイクロピペットの使い方の説明



使ってみました